

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月8日

上場会社名 株式会社秋川牧園 上場取引所 東
 コード番号 1380 URL <http://www.akikawabokuen.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋川 正
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 原田 良人 TEL 083-929-0630
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,719	0.7	△23	—	△6	—	△10	—
2019年3月期第2四半期	2,700	3.7	△11	—	△2	—	△22	—

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △21百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 1百万円 (△95.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△2.58	—
2019年3月期第2四半期	△5.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	4,915	1,653	33.6	396.56
2019年3月期	5,092	1,696	33.3	406.85

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 1,653百万円 2019年3月期 1,696百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,650	0.5	72	△26.9	92	△29.6	50	△62.5	12.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	4,179,000株	2019年3月期	4,179,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	9,877株	2019年3月期	9,877株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	4,169,123株	2019年3月期2Q	4,169,156株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移しているものの、米中貿易摩擦の長期化や消費マインドの低下傾向など、先行きは不透明な状況となっております。

食品業界におきましては、個人消費が伸び悩む中で依然として厳しい環境にありますが、高齢化が進む中での健康意識の高まりもあり、消費者の食の安心・安全に対する関心は年々高くなっております。

このような状況の中、主力の鶏肉の販売は微減となったものの、鶏肉以外の品目の販売が増加したことから、売上高は前年同期並みとなりました。利益面につきましては、生産子会社における鶏肉・鶏卵の生産成績の改善や、直販事業の販売費及び一般管理費の削減効果などありましたが、鶏肉パックセンターや冷凍食品工場の製造コストの増加などにより経常段階で減益となりました。最終損益につきましては、法人税等調整額の影響により増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、27億19百万円（前年同期比0.7%増）、営業損失は23百万円（前年同期は11百万円の損失）、経常損失は6百万円（前年同期は2百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は10百万円（前年同期は22百万円の損失）となりました。

なお、当社グループの売上は鶏肉等の需要が秋から冬にかけて多くなるため、利益の大半が下半期に発生する傾向があり、当期につきましてもその形で推移するものと見込んでおります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（生産卸売事業）

生産卸売事業につきましては、主力の鶏肉は微減となったものの、鶏肉以外の品目の販売が前年同期を上回ったため売上高は増加いたしました。利益面につきましては、生産子会社における鶏肉・鶏卵の生産成績の改善などがあったものの、鶏肉パックセンター及び冷凍食品工場の製造コストの増加などにより減益となりました。

この結果、生産卸売事業の売上高は、22億22百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は1億39百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

（直販事業）

当社の食を中心とした安心・安全な食品を個人の消費者に直接お届けする直販事業につきましては、宅急便でお届けする全国向けの販売は引き続き増加したものの、通販事業を行う会社向けの販売が減少したため、売上高は減少いたしました。利益面につきましては、売上は減少したものの、粗利率の改善効果とカタログ費などの販売費及び一般管理費の減少により増益となりました。

この結果、直販事業の売上高は、4億96百万円（前年同期比1.9%減）、営業損失は0百万円（前年同期は16百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、1億77百万円減少し、49億15百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1億10百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億35百万円減少し、32億61百万円となりました。これは主に買掛金の50百万円減少及び、未払法人税等の32百万円減少等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ42百万円減少し、16億53百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、売上高は、消費マインドの低下傾向や鶏肉相場の低迷の影響により、鶏肉及び直販事業の販売の苦戦が予想されるため、当初の予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、上半期の業績の下振れ要因に加えて、上記の売上高の下振れの影響や、子会社の鶏肉一次処理場の処理量減少に伴う処理コストの増加などにより、当初予想を下回る見込みであります。

詳細につきましては、本日（2019年11月8日）公表いたしました「2020年3月期第2四半期（累計）業績予想と実績との差及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	572,569	462,121
受取手形及び売掛金	666,227	647,058
商品及び製品	203,812	256,991
仕掛品	388,533	360,811
原材料及び貯蔵品	86,216	74,736
未収入金	124,649	123,850
その他	25,170	26,859
貸倒引当金	△2,656	△4,785
流動資産合計	2,064,522	1,947,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,066,814	1,045,611
機械装置及び運搬具(純額)	523,305	481,989
土地	1,019,456	1,029,971
建設仮勘定	30,353	23,998
その他(純額)	103,359	109,129
有形固定資産合計	2,743,288	2,690,700
無形固定資産		
のれん	23,410	21,586
その他	29,112	29,404
無形固定資産合計	52,522	50,990
投資その他の資産	232,654	225,730
固定資産合計	3,028,465	2,967,421
資産合計	5,092,988	4,915,065
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	400,593	350,252
短期借入金	1,046,258	1,033,389
リース債務	5,633	5,452
未払法人税等	42,888	10,196
賞与引当金	34,755	54,344
その他	391,172	286,056
流動負債合計	1,921,301	1,739,692
固定負債		
長期借入金	1,150,179	1,190,368
リース債務	23,895	20,694

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
繰延税金負債	7,612	7,803
退職給付に係る負債	235,648	243,542
役員退職慰労引当金	57,869	59,084
固定負債合計	1,475,204	1,521,493
負債合計	3,396,505	3,261,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,150	714,150
資本剰余金	553,441	553,441
利益剰余金	389,272	357,650
自己株式	△5,880	△5,880
株主資本合計	1,650,983	1,619,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,205	33,949
その他の包括利益累計額合計	45,205	33,949
非支配株主持分	293	568
純資産合計	1,696,482	1,653,879
負債純資産合計	5,092,988	4,915,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	2,700,854	2,719,177
売上原価	2,062,365	2,086,940
売上総利益	638,488	632,237
販売費及び一般管理費	649,892	655,350
営業損失(△)	△11,403	△23,113
営業外収益		
受取利息	70	106
受取配当金	700	724
補填金収入	7,250	15,399
補助金収入	3,205	2,922
その他	3,815	3,558
営業外収益合計	15,042	22,710
営業外費用		
支払利息	6,560	6,150
その他	0	—
営業外費用合計	6,560	6,150
経常損失(△)	△2,921	△6,553
特別利益		
固定資産売却益	1,454	1,421
補助金収入	47,000	—
特別利益合計	48,454	1,421
特別損失		
固定資産売却損	—	536
固定資産除却損	150	2,257
固定資産圧縮損	47,000	—
特別損失合計	47,150	2,794
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,616	△7,926
法人税、住民税及び事業税	2,856	3,524
法人税等調整額	17,903	△950
法人税等合計	20,760	2,574
四半期純損失(△)	△22,377	△10,501
非支配株主に帰属する四半期純利益	156	274
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,533	△10,775

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純損失(△)	△22,377	△10,501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,480	△11,255
その他の包括利益合計	23,480	△11,255
四半期包括利益	1,103	△21,756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	947	△22,031
非支配株主に係る四半期包括利益	156	274

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,616	△7,926
減価償却費	176,518	178,618
のれん償却額	1,824	1,824
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△862	2,134
賞与引当金の増減額(△は減少)	17,812	19,589
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	574	7,894
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,911	1,215
受取利息及び受取配当金	△771	△830
支払利息	6,560	6,150
有形固定資産売却損益(△は益)	△1,454	△884
有形固定資産除却損	150	2,257
売上債権の増減額(△は増加)	△23,320	19,168
たな卸資産の増減額(△は増加)	△471	△12,502
未収入金の増減額(△は増加)	17,620	799
仕入債務の増減額(△は減少)	△51,432	△50,340
補助金収入	△47,000	—
固定資産圧縮損	47,000	—
その他	18,992	△79,440
小計	162,033	87,728
利息及び配当金の受取額	771	830
利息の支払額	△6,540	△6,345
補助金の受取額	47,000	—
法人税等の支払額	△13,200	△27,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	190,064	55,073
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△224,860	△164,525
有形固定資産の売却による収入	2,449	8,353
投資有価証券の取得による支出	△8	△8
貸付けによる支出	△150	△8,100
貸付金の回収による収入	1,858	834
ソフトウェアの取得による支出	△100	△5,500
その他	125	103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△220,687	△168,842

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	230,000
長期借入金の返済による支出	△141,507	△202,680
配当金の支払額	△20,609	△20,616
リース債務の返済による支出	△3,259	△3,382
自己株式の取得による支出	△41	—
その他	453	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△64,963	3,321
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△95,586	△110,448
現金及び現金同等物の期首残高	624,482	572,569
現金及び現金同等物の四半期末残高	528,895	462,121

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	2,194,906	505,947	2,700,854
セグメント間の内部売上高 又は振替高	158,809	3,030	161,839
計	2,353,715	508,978	2,862,693
セグメント利益又は損失 (△)	161,806	△16,918	144,888

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	144,888
のれんの償却額	△1,824
全社費用(注)	△154,467
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△11,403

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	生産卸売	直販	
売上高			
外部顧客への売上高	2,222,857	496,319	2,719,177
セグメント間の内部売上高 又は振替高	166,089	2,771	168,860
計	2,388,947	499,091	2,888,038
セグメント利益又は損失 (△)	139,541	△140	139,400

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
 （差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	139,400
のれんの償却額	△1,824
全社費用（注）	△160,690
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△23,113

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び品質管理費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。